

市民協働課

1 市民活動の推進

(1) みきボランティアフェスタ2018の開催

多種多様なボランティア・市民活動団体が日頃の活動を広く市民に周知し、活動者同士が連携し協働によるまちづくりに取り組んでいくための機会づくりとして、三木市社会福祉協議会（ボランティア活動プラザみき）と共催実施した。

開催日 平成30年11月18日（日）

開催場所 市民活動センター

内 容 ボランティア団体紹介展示、ステージイベント、体験ひろば、情報ひろば他

(2) まちづくりの集いの開催

各地区に市民協議会が設立されてからおよそ10年となるため、これまでの10年を振り返り、市民協議会の現状や地域コミュニティづくりなど、住民一人ひとりが地域の課題に目を向け、どのように取り組んでいけばよいのかをみんなで考えることを目的に「みきボランティアフェスタ2018」の一環として次のとおり開催した。

開催日 平成30年11月18日（日）

開催場所 市民活動センター 大会議室

テーマ 「10年を迎えた市民協議会のこれから」

内 容 ①講話（30分） 市民協議会の10年を振り返る

②ワークショップ

講師 NPO法人神戸まちづくり研究所 理事長 野崎 隆一氏

2 市民活動支援事業の推進

協働と参画のまちづくりの推進を図り、地域力を高めるとともに市民の福祉の増進に資することを目的に、公益的な活動を行う市民活動団体の募集を行い、その活動を支援する補助金交付を行った。

また、活動団体の更なる自主・自立運営と新規活動団体の立上げ支援に重点を置くための制度改正を実施するとともに、今まで支援金を交付した団体に対しても経過措置を設けることで、市民活動の継続に配慮した。

(1) 申請件数：161件（交付：153件、取下げ：3件、不採択：5件）

うち立上げ支援型 6件（交付：2件、不採択4件）

(2) 交付確定件数：福祉85件、環境32件、青少年育成21件、文化・スポーツ10件、その他5件

(3) 交付確定額：8,122,000円

(4) 制度改正及び今後の支援体制検討

市民活動支援金の制度改正により、地域課題の解決に向けた取組や公益的な市民活動が衰退することのないよう、今後の市民活動支援体制について全庁的な連携を図り、検討を行った。

ア 制度改正説明会

平成30年5月15日（火）午後3時～ 64団体73名参加

平成30年5月15日（火）午後7時～ 8団体13名参加

平成30年5月16日（水）午後3時～ 30団体40名参加

平成30年5月16日（水）午後7時～ 9団体 9名参加

イ 市民活動支援体制検討会議

平成30年8月2日（木）

平成31年1月9日（水）

平成31年3月13日（水）

3 花火大会開催事業

(1) みっきい夏まつり2018への支援【開催日当日、台風12号接近のため中止】

人々が集いふれあう機会を提供し、また、元気で活力あるまち三木市を市内外にアピールすることを目的として開催される「みっきい夏まつり」を主催する「みっきい夏まつり実行委員会」を支援した。

台風12号の接近により、夏まつりは中止となったが、中止決定に至るまでの準備費用及びキャンセル料等が発生している。

- ア 事業名 みっきい夏まつり2018
イ 開催日 平成30年7月28日（土）
ウ 開催場所 県立三木総合防災公園 中央芝生広場周辺
エ 計画内容 ステージイベント、総おどり、花火打上：約3,000発、
模擬店：70ブース、露店：41ブース
オ 主催 みっきい夏まつり実行委員会
カ 補助金額 2,496,414円（根拠要綱 三木花火大会事業補助金交付要綱）
キ 募金・協賛金 自治会募金等1,856,595円、企業・団体協賛金6,022,176円
計7,878,771円

※上記の募金及び協賛金については、全額を翌年度への繰越とした。

(2) 次年度以降のみっきい夏まつり開催場所の変更検討

平成29年度からの検討部会での協議内容を受け、三木山総合公園への開催場所変更について、検討及び関係機関との協議を行った。

実行委員会にて、来場者及び周辺住民の安全確保を図る観点から、令和元年度の「みっきい夏まつり」については、これまでどおり三木総合防災公園で開催することとし、開催場所の変更については継続して協議することが決定された。

- ア 警察との協議
平成30年7月2日（月）
平成30年7月6日（金）
平成30年9月12日（水）
イ 正副部会長会議での協議
平成30年9月26日（水）
ウ 実行委員会での協議
平成30年10月19日（金）

(3) 三木げんきまつりへの支援

三木市民の元気力の向上と地域の活性化を目的として開催される「三木げんきまつり」を主催する「NPO法人三木げんき村」を支援した。

また、みっきい夏まつりの中止による来場者の増加が見込まれ、公共施設を安全に活用する必要があるため、警備業務を実施した。

- ア 事業名 三木げんきまつり
イ 開催日 平成30年8月25日（土）
ウ 開催場所 三木山総合公園陸上競技場
エ 開催内容 花火大会、グルメ・物販ブース、阿波踊り・盆踊り、ステージショー
オ 主催 特定非営利活動法人 三木げんき村
カ 補助金額 1,000,000円（根拠要綱 三木花火大会事業補助金交付要綱）
キ 警備委託料 342,576円

4 市民活動センター

よりよい地域づくりのための市民の自主的・自立的な公益活動を支援するとともに、市民との協働のまちづくり及び市民相互の交流を促進するため、市民活動に関する相談や情報の提供など、市民活動センターの効果的な運営に努めた。

○ 利用状況（市民活動センター本館）

利用数 部屋	4 月		5 月		6 月		7 月		8 月		9 月		10 月	
	件	人	件	人	件	人	件	人	件	人	件	人	件	人
大会議室	10	594	6	437	10	943	9	376	13	1,325	11	438	8	296
中会議室	17	440	16	519	22	443	18	271	20	550	22	550	29	621
研修室 1	30	217	22	177	28	164	30	218	34	342	26	173	24	167
研修室 2	21	136	14	123	17	132	16	138	19	240	20	167	16	96
視聴覚室	23	216	28	270	29	247	28	295	22	235	30	329	29	233
2F 会議室	12	135	16	194	15	108	20	152	21	306	15	228	16	137
市民交流室	-	808	-	727	-	881	-	840	-	848	-	676	-	789
2F 和室	9	58	17	55	18	97	11	53	20	92	16	74	16	56
託児室	3	31	6	49	9	31	4	33	8	84	6	34	7	65
多目的室	36	299	40	302	43	341	34	347	38	328	38	311	46	297
研修室 3	9	63	15	111	16	64	19	96	19	99	20	132	20	125
囲碁将棋	29	574	30	640	29	663	30	647	30	628	29	542	30	521
事務所来場者	-	809	-	727	-	882	-	841	-	849	-	676	-	789
月 計	199	4,380	210	4,331	236	4,996	219	4,307	244	5,926	233	4,330	241	4,192

利用数 部屋	1 1 月		1 2 月		1 月		2 月		3 月		年 計	
	件	人	件	人	件	人	件	人	件	人	件	人
大会議室	28	4,372	19	1,771	10	599	20	1,469	12	565	156	13,185
中会議室	28	2,748	23	330	23	326	25	426	24	576	267	7,800
研修室 1	26	2,486	27	167	18	103	31	183	29	175	325	4,572
研修室 2	23	2,488	15	95	15	88	23	139	15	85	214	3,927
視聴覚室	29	1,016	29	244	23	222	27	207	25	310	322	3,824
2F 会議室	18	286	13	113	13	82	19	115	12	144	190	2,000
市民交流室	-	1,180	-	617	-	546	-	689	-	680	-	9,281
2F 和室	26	245	15	81	11	75	16	70	12	47	187	1,003
託児室	17	78	10	47	5	36	13	58	6	30	94	576
多目的室	39	333	37	301	44	330	45	336	41	363	481	3,888
研修室 3	24	288	18	84	18	101	24	153	12	61	214	1,377
囲碁将棋	27	529	26	466	26	496	27	517	30	571	343	6,794
事務所来場者	-	1,180	-	618	-	547	-	690	-	681	-	9,289
月 計	285	17,229	232	4,934	206	3,551	270	5,052	218	4,288	2,793	67,516

○ 利用状況（市民活動センター分館）

旧市民病院管理棟3階を改修し、平成27年10月から市民活動センター分館として活用を始めた。

利用数 部屋	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月	
	件	人	件	人	件	人	件	人	件	人	件	人	件	人
大講座室	17	301	16	287	17	419	15	267	19	374	13	294	18	415
中講座室	7	105	8	82	9	131	13	153	22	99	10	182	6	77
特別会議室	9	67	13	76	18	109	11	64	7	49	12	75	10	97
ミーティング ルーム①	0	0	0	0	1	1	0	0	1	1	0	0	1	5
ミーティング ルーム②	2	6	0	0	1	1	0	0	1	5	0	0	1	5
ミーティング ルーム③	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ミーティング ルーム④	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ミーティング ルーム⑤	5	21	11	53	6	37	3	16	4	9	1	8	2	11
クッキングルーム	2	12	7	53	5	47	2	11	6	67	1	7	3	12
交流プラザ	26	588	24	564	29	558	26	607	30	756	20	445	28	669
月 計	68	1,100	79	1,115	86	1,303	70	1,118	90	1,360	57	1,011	69	1,291

利用数 部屋	11月		12月		1月		2月		3月		年 計	
	件	人	件	人	件	人	件	人	件	人	件	人
大講座室	15	268	19	354	20	307	16	245	13	307	198	3,838
中講座室	9	132	8	115	5	94	11	213	9	215	117	1,598
特別会議室	14	77	7	48	10	65	10	63	9	53	130	843
ミーティング ルーム①	1	8	1	5	2	7	2	6	0	0	9	33
ミーティング ルーム②	1	3	0	0	0	0	2	9	0	0	8	29
ミーティング ルーム③	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ミーティング ルーム④	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ミーティング ルーム⑤	4	30	2	14	2	2	2	9	2	2	44	212
クッキングルーム	4	26	3	17	2	10	2	9	5	44	42	315
交流プラザ	27	538	24	518	22	399	24	472	25	584	305	6,698
月 計	75	1,082	64	1,071	63	884	69	1,026	63	1,205	853	13,566

5 国際交流・多文化共生

- (1) 市民の国際交流についての理解と関心を高め、外国人との相互理解と国際協力を促進することにより、世界にひらかれた心豊かな地域社会の育成を図る三木市国際交流協会を支援した。

補助金額 6,662,699円

- (2) 市委託事業

・姉妹都市交流事業

①豪州ニューサウスウェールズ州フェデレーション市へ市民訪問団を派遣(8月20日～2

8日)

三木市長、市議会議長、市民12人、随行2人(計16人)

②米国カリフォルニア州バイセリア市から訪問団を受入(10月3日～9日)

市長夫妻、市民訪問団7人(計9人)

・多文化共生社会のための基盤づくり事業

①外国人のための生活情報誌「まえむきに」作成

②職員研修の実施(3回)

③地域の出前講座(3回)

(3) 国際交流協会主催事業

・総会及び姉妹都市訪問団報告会

・日本語ボランティアブラッシュアップ研修(3回実施、講師：兵庫日本語ボランティアネットワーク・兵庫教育大学非常勤講師)

・子ども英語暗唱大会(三木市教育委員会、兵庫県立三木高校との共催事業)

・三木金物まつりに参加(国際チャリティーバザー)

・外国人児童の居場所づくり(関西国際大学との連携事業)

・クリスマス・パーティ

・国際理解講座シリーズ

①「やさしい日本語」神戸YWCA学院 水野マリ子氏

②「インターナショナルバスツアー」JICA 遊川章宏氏

③「ドキュメンタリー映画会&トーク」フジテレビ情報制作局 宮下佐紀子氏、温井精一氏

・多文化共生理解講座「キッズインターナショナル」

①ベトナム編 ②シリア編 ③インド編

・国際料理教室「ブラジルの家庭料理」

・COOL MIKI「英語 de 落語&日本語 de 発表」

・ことばの教室(外国語13クラス、日本語1クラス年間30回実施、ジョイントミーティング)

・外国人のための生活相談(件数：326件、内容：日本語学習、子どもの教育、住居、就労等)

・会報誌MIA 3回発行

・他団体の国際交流事業活動

・通訳、翻訳協力(派遣件数：12件)

・市民課窓口フローチャート作成(英語・ポルトガル語・中国語・韓国語・ベトナム語・アラビア語)

6 集会所等整備補助事業

地域住民のコミュニティ活動の拠点や1次避難所等の防災拠点として集会所等を整備した自治会等に対して、三木市集会所等整備補助金交付要綱に基づき補助金を交付した。

補助件数 13件

補助金額 22,454,000円

区分	地区	自治会名	補助金額(円)
新築	三木	中町	2,000,000
改築	三木	平田	1,250,000
改築	別所	高木	1,250,000
改築	別所	花尻	977,000
改築	三木	加佐東	2,124,000
改築	細川	荻谷	691,000
公園整備	細川	原坂	200,000

公園整備	三 木	神 明	46,000
公園整備	口吉川	榎	200,000
耐震新築	細 川	大二谷	10,000,000
耐震診断	細 川	大二谷	79,000
耐震診断	細 川	上芝原	108,000
耐震改修	別 所	高 木	3,529,000

7 掲示板設置費補助事業

市及び住民相互の広報活動のために、掲示板を設置及び改修した自治会に対して、三木市掲示板設置費補助金交付要綱に基づき補助金を交付した。

補助件数 3 件

補助金額 184,000 円

区 分	地 区	自 治 会 名	補助金額(円)
新 設	三 木	平 井	100,000
建替・改修	細 川	大二谷	39,000
建替・改修	青 山	青山 6 丁目	45,000

8 市政懇談会

市民の意見や提言を市政に反映させ、市民の市政への参加を促すとともに、行政と市民が方向性を共有してまちづくりを進めるための意見交換の場として市政懇談会を実施した。

日 程	時 間	地 区	場 所
9 月 20 日(木)	午後 7 時 30 分～	口吉川地区	口吉川町公民館
9 月 22 日(土)	午後 7 時 30 分～	吉川地区	山田錦の館
9 月 25 日(火)	午後 3 時～	緑が丘地区	緑が丘町公民館
9 月 28 日(金)	午後 7 時 30 分～	三木南地区	三木南交流センター
10 月 26 日(金)	午後 7 時 30 分～	三木地区	中央公民館
10 月 28 日(日)	午後 6 時～	別所地区	別所町公民館
11 月 16 日(金)	午後 7 時～	志染地区	志染町公民館
11 月 17 日(土)	午後 6 時～	青山地区	青山公民館
11 月 18 日(日)	午後 7 時 30 分～	自由が丘地区	自由が丘公民館
11 月 27 日(火)	午後 7 時～	細川地区	細川町公民館

9 区長協議会

(1) 三木市区長協議会連合会

各地区区長協議会相互の連絡調整を保持し、各関係機関との連携を図り、連合会の円滑な運営と豊かな地域づくりに資するため、区長協議会連合会活動の支援を行った。

(2) 各地区区長協議会

各単位自治会相互の連絡協調と親睦を図り、地域社会の繁栄と地域住民の福祉増進に資するため、必要に応じて各地区区長協議会活動の支援を行った。

10 顕彰事業

市の礎を築いた偉業をたたえ、広く市民に周知するため、偉人の遺徳を顕彰するイベントを開催

する団体を支援した。

(1) 別所公奉賛会の取組

ア 別所公春まつり

開催日 平成30年5月5日(土・祝)

開催場所 上の丸公園他

内 容 歌碑祭 神事、献詠歌朗詠等

共催行事 作品展示会等(盆栽、錦鯉チャリティ、川柳、水墨画、囲碁、水石、茶会、武者行列)

奉納武道大会等(柔道、剣道、空手道、弓道)

イ 祥月命日法要

開催日 平成31年1月17日(木)

開催場所 雲龍寺

内 容 法要、詩歌朗詠、うどん会等

(2) 三木義民顕彰会の取組

ア 義民顕彰会常任委員会

開催日 平成30年6月20日(水)

開催場所 市役所 2階 職員厚生室

内 容 事業報告、決算、事業計画、予算

イ 夏の義民祭

開催日 平成30年7月18日(水)

開催場所 本要寺

内 容 法要、講演、古文書虫干し

ウ 冬の義民祭

開催日 平成30年12月8日(土)

開催場所 本長寺

内 容 法要、詩吟詠、義民の歌合唱、奉納柔道大会等

11 地縁による団体の認可

認可地縁団体の申出により、認可地縁団体台帳の発行や印鑑登録証明を交付した。

認可申請により、新たに3団体を認可した。

認可地縁団体数 31団体(平成31年3月31日現在)

12 市民協議会・地域まちづくり交付金

地域のさまざまな課題の解決や住み良いまちづくりに向けて、地域のことは地域で考え、住民自ら行動していく組織づくりに向けて市民協議会の設立を支援し、平成23年度末には市内10地区すべてにおいて市民協議会が設立されている。

活き活きとした地域づくりを実践している市民協議会に対して地域まちづくり交付金を交付した。

市民協議会設立状況及び地域まちづくり交付金交付状況

地区名	名 称	設立日	交付金額(円)
三 木	三木地区ふれあい交流事業推進委員会 (ふれっぴー みき)	H23. 3. 16	1,500,000
三 木 南	三木南ふれあいプロジェクト	H22. 10. 1	780,000
別 所	別所まちづくり協議会	H21. 4. 1	850,000
志 染	志染ふれあい委員会	H21. 3. 26	650,000
細 川	細川町豊かな町づくり推進協議会	H21. 2. 19	650,000
口 吉 川	口吉川ふれあいまちづくり協議会	H21. 11. 2	650,000
緑 が 丘	三木市緑が丘町まちづくり協議会	H21. 4. 18	980,000

自由が丘	自由が丘市民協議会	H23. 4. 1	1,300,000
青 山	青山まちづくり協議会	H24. 3. 31	780,000
吉 川	吉川町まちづくり協議会	H22. 3. 25	910,000
計	10 団体		9,050,000

13 まちづくりに関するその他助成

(1) 三木城下町まちづくり協議会

三木市街づくり助成要綱に基づき、住民による「まちづくり活動」を支援した。

ア 団 体 名 三木城下町まちづくり協議会

イ 支援内容 活動助成金額 829,000円

ウ 活動内容 ・先進地見学会 豊岡市見学（豊岡劇場、豊岡1925、カミノコーヒー、豊岡アルチザン・カバンストリート）
・まちづくり協議会ニュースの発行「釜山城 第21号」
・歴史・文化部会
看板事業 暖簾事業 歴史講話 町中ウォーキング事業
・自然・都市環境部会
養蜂事業 まち並み緑化事業
・イベント・交流部会
ボッサ&ジャズライブ・イン・旧玉置家住宅
「レトロヂ2018」及び「城下町のど自慢」の企画、運営
「三木ナメラン」の企画、運営に協力

(2) 三木さんさんまつり【台風24号接近のため中止】

緑が丘町及びこれに隣接する地域の住民が主体となり、地域の活性化とまちづくりへの参画意識の高揚を図るとともに、市内外の人々のふれあいと交流の拡大を目的として「三木さんさんまつり」を実施する「三木さんさんまつり実行委員会」に対し、補助金を交付した。

台風24号の接近により、イベントは中止となったが、直前までの準備費用や当日のキャンセル料等が発生している。

ア 開催日 平成30年9月30日(日)

イ 開催場所 三木緑が丘中央幹線歩行者天国一帯
(三木緑ヶ丘郵便局～コープ三木緑が丘店)

ウ 計画内容 踊りパレード、踊りステージ、フリーマーケット

エ 主 催 2018三木さんさんまつり実行委員会

オ 補助金交付額 1,000,000円

14 さんさんギャラリー オアシス

緑が丘地域のまちづくり支援と併せて、市民活動やまちづくりの拠点としての機能を拡充する観点から、緑が丘サンロード商店街に所在する市民ギャラリーである「さんさんギャラリー オアシス」の運営を支援した。

(1) 来館者数

(単位：人)

月	30年度	29年度	差 引	月	30年度	29年度	差 引
4月	1,045	708	337	10月	730	1,082	△352
5月	692	796	△104	11月	778	768	10
6月	809	973	△164	12月	472	624	△152
7月	607	574	33	1月	567	926	△359
8月	565	636	△71	2月	705	733	△28
9月	1,097	994	103	3月	795	941	△146
				計	8,862	9,755	△893

(2) 地区別使用状況

(単位：人(団体))

地区名	30 年度	29 年度	差 引	地区名	30 年度	29 年度	差 引
三 木	1	0	1	緑 が 丘	15	15	0
三 木 南	0	0	0	自由が丘	3	1	2
別 所	0	0	0	青 山	3	2	1
志 染	1	6	△5	吉 川	0	0	0
細 川	1	0	1	そ の 他	2	2	0
口 吉 川	0	0	0	市 外	2	5	△3
				計	28	31	△3

(注) 「その他」欄には、市、公民館、学校等による使用分を計上

15 生涯活躍のまち構想の推進

多世代交流による生涯活躍のまちづくりを推進するため、事業の推進主体である一般社団法人三木市生涯活躍のまち推進機構の運営を支援した。

補助金交付額 13,756,743円

一般社団法人三木市生涯活躍のまち推進機構の取組

(1) 実証事業の実施

民間事業者や地域住民との連携により次のとおり実証事業を実施した。民間事業者が住民の生活を豊かにするサービスやモノを提案し、地域住民のニーズやアイデアを聴きながら、事業化に向けた研究を行った。

ア 健康ステーション事業

血圧や体組成、運動機能などの測定及びデータの蓄積により健康状態を見える化し、利用者の健康意識のさらなる向上をめざす。健康ステーションについては会員制とし、健幸クラブに登録いただき、継続的な利用を促す。また、保健師や栄養士などによる相談・指導も行うことで、その効果を高める。

健幸クラブ会員数 181人

イ I o T サービスを活用した高血圧症対策

I o T サービスを活用して高血圧症患者の血圧、体組成、活動量などのデータの蓄積及び分析を行い、高血圧症疾患対策につなげる。

(ア) 実施期間 平成30年10月～平成31年2月

(イ) モニター 80人

ウ 自動運転実証事業

高齢者が増加し、運転免許の返納などにより移動が困難な方が増加していることから、自動運転の実証事業を行った。緑が丘地区においてルートを定め、モニターが実施期間中に予約を行い、自動運転車両に乗車した。

(ア) 実施期間 平成31年2月17日～2月22日

(イ) モニター 31人

(2) サテライトの運営

サテライトにおいて、住民のニーズに基づく取組や地域課題の解決のための取組として、健康寿命の延伸や住民の交流促進を図ることを目的に、健康ステーション事業の実施のほか、交流スペースとしての活用や各種講座、イベント等を実施した。

サテライト利用者数 7,089人

(3) 緑が丘運営協議会の運営

地域住民の意見・ニーズを的確に事業に反映させるため、推進機構が緑が丘運営協議会を設置し、定期的に協議、意見交換を行った。

ア メンバー

緑が丘町まちづくり協議会、緑が丘町老人クラブ連合会、緑が丘町子ども会育成会、緑が丘青山民生委員児童委員協議会、サンロード商店街振興組合の5団体から3人ずつ選出し、計15人で組織する。

イ 開催状況

平成30年度は11回開催した。内容については、推進機構が実施する事業について地域住民の意見やニーズを聴くとともに、地域課題の解消に向けた取組や推進機構の事業への参画について意見交換を行い、住民主体による地域課題の解決に向けた取組を推進した。